

雪をかぶった梅の木が寒さにじっと耐える姿と、穏やかな日差しの中で咲き誇る姿を、2枚1組で表現した本作。

作者の山内多門は、明治から昭和初期にかけて活躍した本市を代表する日本画家の一人です。自然の景観を描く山水画を得意とした多門は、墨の魅力である濃淡の豊かさを巧みに使い分けた作品を数多く残しました。

背景いっぱいの薄墨で冬の薄暗い空を表し、雪の白さをより際立たせた「凌寒」と、白くかわいらしい梅の花が満開に咲き誇る姿と木の表皮の黒々とした力強い様を描いた「迎春」には、多門の技巧が存分に発揮されています。

段々と寒さを増すこれからの季節にふさわしい趣を感じさせる本作は、厳しい寒さの冬から暖かな春へと季節が移ろうストーリーも想像させます。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

「梅二題」
山内 多門 作 (1917年)



「凌寒」 「迎春」

| History exploration |
歴史探訪!

～正月を迎えるための伝統行事～
「シラスまき」「オヤシ床(オヤシづくり)」

年の瀬の12月28日・29日に、シラス(火山灰)を自宅の敷地一面にまく都城盆地の伝統的な風習である「シラスまき」。雪や塩に見立てた白いシラスをまくことで、場を清め、先祖の霊を迎え清新な気持ちで新年を迎えるだけでなく、牛馬の寝床にしたり、冬場の霜解けや雨で泥が付着したりするのを防ぐ役割も兼ねていました。一方で、シラス層は崩れやすく採取中の人が下敷きになる事故が度重なったため、昭和30年代を境に徐々に姿を消していきました。それでも一部の家庭では、先人の思いを受け継ぎこの伝統を守り続けています。

また、都城盆地の正月料理に欠かせない「オヤシ」は、かつては家庭で準備するものでした。湧き水の水源近くの小川で、むしろ・わで覆ったオヤシ床を作ったり、湧き水を利用できない家庭では、大豆が入ったざるを井戸に吊るしたりして、オヤシを育てていたそうです。大豆の子だくさんにあやかり、子孫繁栄を願う食べ物とも言伝えられています。



今町愛宕神社のシラスまき

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547



先達式火縄銃(薩摩銃) 銘 薩州住重則

先達式火縄銃(薩摩銃) 銘 薩州住重則

南九州を中心に普及していた火縄銃「薩摩銃」。製作者は江戸初期に兄と共に鹿児島城下で活動していた鉄砲鍛冶師の石神彦兵衛重則です。当時、鉄砲製作は武士が担っていて、重則は石神という名字をもっていることから武士であることが分かります。

この銃には朱漆が塗られ、唐草や雷と雲の文様などは金象嵌(彫った溝に純金を埋め込む技法)で施されるなど、鹿児島藩独自で磨かれた銃細工が見事な様を見せています。これは当時、銃の一大生産地であった江戸や堺、国友(滋賀県長浜市)産の銃の形や装飾とは全く異なります。また、20代島津久茂も狩猟時に使用していた本銃は「久茂御狩筒」とも伝えられていて、その装飾や傷み具合から鉄砲好きだった久茂のこだわりも感じられます。

鉄砲伝来から50年余りが経った江戸初期に鹿児島藩で生産されていた本銃。その技術などから同藩の独自性などがうかがい知れる貴重な史料です。

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116

※本史料は12月14日(出)から開催する収蔵史料展で展示します



木質バイオマス発電施設を備えるMT エナジー株式会社

山之内町のGTエナジー有限公司が中心となり、地元企業19社で令和元年に設立したMTエナジー株式会社。同社は、県西初の木質バイオマス発電所で、地元の林業・製材業で発生する林地残材や未利用間伐材、木くずなどを利用した発電を行っています。林地残材などをエネルギー源とする本発電は、「植える・育てる・使う」という森林整備のサイクル促進や、廃材の流通コスト削減、林業従事者の減少などの課題解決にも期待が寄せられていて、森林資源の豊富な本市に適したクリーンな自然エネルギーです。

令和5年3月に発電所が本格稼働。従業員15人で力を合わせて安定した電力供給を実現しています。

「本格稼働が始まったばかりで課題はありますが、皆で力を合わせて乗り越えています。新しい企業だからこそ、自分らで創っていく楽しさもある」と話すのは運転業務主任の坂元昇さん。異業種から転職した坂元さんは、未経験の中、大規模な発電設備の仕組みや操作を一から熱心に学び、稼働して間もない本発電所を支えています。

林業の担い手不足が課題となる中、若い世代の育成にも力を入れている同社。市内の高校での事業説明や若い人が働きやすい職場環境づくりにも取り組んでいます。

「森林資源を地域内で循環させ、エネルギーの地産地消により都城を活性化したい」と語る坂元さんの瞳には、地域の林業の未来を支える挑戦への意欲が輝いていました。

Corporate Power

都城をけん引する企業を紹介

企業の力
Vol.51

MT エナジー株式会社

☎58-8100



運転業務主任 坂元昇さん

今月の**読者プレゼント**



PEMギフト券 千円分 5人

プレゼント提供事業者

PEM-pizza earth and me-(天神町19-18) ☎66-8582

今年5月にオープンしたPEMから、食事や買い物に使えるギフト券をプレゼント。新業で焼き上げるナポリピッツァをはじめとした料理や、人にも地球にも優しいエシカルな食品の量り売りをお楽しみください。

プレゼントの応募方法

はぎに住所、氏名、電話番号と、12月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

- ◎応募締め切り 12月31日(火) 当日消有効
- ◎当選者発表 本紙2月号
- ◎10月号当選者 S.Iさん ほか9人
- ◎10月号応募総数 198通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます

POST CARD

85円切手をお貼りください

8 8 5 8 5 5 5

都城市役所 秘書広報課 行
(広報都城 No.228 2024年12月号)

フリガナ
氏 名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルを表示します

住 所 □□□□□□□

電話番号 () -

私の夢

富重 咲郁さん 安久小6年

世界で活躍するピアニストになって
たくさんの人に感動を与えたい



都 城 市 現 住 人 口				スマートフォンからも統計情報を確認できます。
令和6年11月1日現在	前 月 比	前 年 比		
世 帯 数 73,744世帯	(18)	(1,350)		
人口総数 159,519人	(-51)	(1,284)		
男 性 75,096人	(-32)	(676)		
女 性 84,423人	(-19)	(608)		

※令和2年国勢調査に基づく推計人口

編集後記

今月は関之尾公園を特集。迫力ある自然景観や来場者のたくさんの笑顔届けたいと思い、10年分、いや一生分と言えるほどカメラのシャッターを切りました。締め切りのため、秋の彩りは掲載できませんでしたが、本号の発行時期は、まさに木々が色づく季節。ぜひ、皆さんの目で関之尾公園の秋の風景を体感ください。(博)

休日は家でのおんびり過ごすことが多い超インドア派な私ですが、最近挑戦したいことが見つかりました。今月の関之尾公園特集の取材で知ったEバイクでのサイクリングです。電動アシスト機能付きの自転車なので、体力に自信がない人も楽しめるのが魅力。ひんやりとした風を切りながら、車とは違う景色を楽しみたいです。(茉)

姉の第1子が誕生し、ついに私もおばさんデビューをしました。女性率の高い我が家に男の子が。もちろん私や両親、祖父母みんなメロメロです。最近はお宮参りやお食い初めなど、節目の行事に込められた意味や願いを調べるのが関心事になっています。甥っ子の誕生で生きがいや幸せが倍増しました。(志)

都城フィロソフィ②

◎問い合わせ フィロソフィ推進課 ☎23-7163

第1部 素晴らしい人生を送るために

第2章 正しい考え方を持つ

あいさつが全ての基本

あいさつが全ての基本です。あいさつは、社会生活を営む上で欠かせないものです。したがって、簡単なあいさつすらきちんとできない人が、難しい仕事をするなどできません。

どんなときでも、相手より早く、自ら笑顔であいさつする姿勢を持ち続けることが重要です。

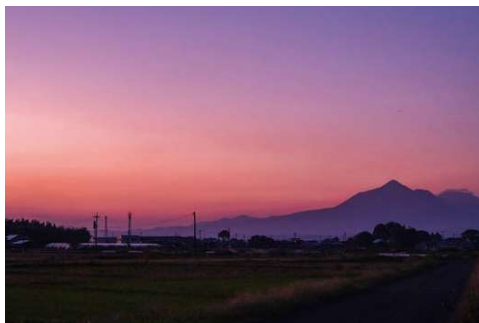
あいさつによって、する側もされる側も、気持ちよく一日を過ごすことができます。職場においても、あいさつをきっかけとした会話で、さまざまな情報や仕事のヒントを得ることができます。

あいさつは、より良い人間関係を築く第一歩です。職場環境を良くし、職員の資質をより一層高めるためにも、あいさつに心を込めることが大切です。

届けたい都城の風景



「コスモスと霧島山」 (野々美谷町)



「夕暮れの霧島山」 (山之口町富吉)



天文台上空

ふたご座流星群観望会

■日程 12月13日(金) 21時～翌2時

■場所 たちばな天文台

■入館料 中学生以上310円、小学生110円
未就学児無料

■その他 防寒対策のうえ来館ください。
天候により中止する場合があります。

※申し込み不要

◎問い合わせ

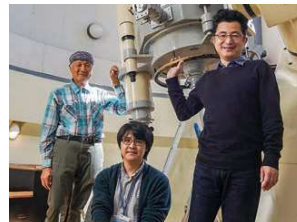
たちばな天文台 ☎62-4936

ふたご座流星群の季節が
やってくる

年間三大流星群の一つである「ふたご座流星群」。条件さえ良ければ、毎年ほぼ一定して多くの流星を見ることができるといわれています。

今年、流星群が最も活発に活動する「極大」を迎えるのは12月13日(金)夜から14日(土)明け方にかけて。この日、たちばな天文台では夜間延長開館を実施します。たちはな天文台職員による星空の解説と、屋外での観

私たちに解説します。
一緒に流星群を観察しましょう!



(左から) 葦部樹生台長、中川隼さん、
岩穴口栄市さん

望会を実施する予定で、天気などの条件がそろえば1時間におよそ30〜40個もの流星群を観望できる見込みです。

この機会にたちばな天文台で星を観望し、夜空に思いをはせてみましょう。

新 刊 紹 介

おすすめ図書

◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224



どんなかんじかなあ

中山千夏(ぶん)、自由国民社(出版)

ひろくんの友達のまりちゃんは目が見えない。「見えないって、どんなかんじかなあ」。しばらく目をつぶってみると、いつもは気が付かなかったたくさんの音が聞こえてきました。



手はポケットのなか

ヴェロニク・プーラン(著)、白水社(出版)

聞こえない親のもとに生まれた、聞こえる子ども「コード」。音声と手話、物音と静寂、二つの世界を行き来する著者が家族への愛や怒り、周囲へのいらだちを赤裸々に綴った1冊です。

【市立図書館】 ●休 館 日 / 12月31日～1月2日
●開館時間 / 9:00～21:00

【高城図書館】 ●休 館 日 / 12月3日・10日・15日・17日・24日・28日～31日、1月1日～4日・7日
●開館時間 / 9:30～18:00

まちなか de わくわく

創業テストマーケティングShoppana!



「Shoppana!」は、創業予定者が企画した商品やサービスを試験的に販売・提供するイベントで、来場者の感想や意見を今後の事業につなげることを目的に開催しています。当日アンケートに回答した人には、ささやかなプレゼントを準備しています。ぜひ来場ください。

■日時 12月7日(土) 15時～20時

■場所 Mallmall まちなか広場

◎問い合わせ 都城まちづくり株式会社
☎36-5720



まちたん